



はなぐみだより



令和元年度 最終号 山本直子 河合真帆 内藤玉美 森川恵子



少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じるようになってきました。「せんせい。こっちこっち。」と園庭を元気いっぱい駆け回って、おでこに汗が光っている子も見られます。フープやボールを転がしたり、投げたりして体を動かして遊ぶことを楽しんでいる、はなぐみさんです。お散歩に歩いて出掛けたり、園庭で追いかっこをしたりして、体をいっぱい動かして遊んでいます。



～ つきぐみさんで遊んだよ ～



「もうすぐ、つきぐみさんになるんだよ。」「つきぐみさんで遊ぶよ。」という保育者の言葉に「つきぐみさん？」と不思議でいっぱいの子もたち。それでも、つきぐみという言葉ににっこり笑顔のはなぐみさん。なんだか嬉しそうでした。4月からの環境の変化に戸惑わないように、つきぐみの部屋へ遊びに行きました。部屋に入った途端、子どもたちは目を輝かせ電車コーナーやままごとコーナーに一齐に向かっていきました。はなぐみには、ない玩具に大興奮ではなぐみの部屋へ戻るときには、まだ遊びたくてなかなか戻ろうとしない子もいました♪



～ 一年間ありがとうございました ～



お家の方と離れるのが寂しくて泣けてしまったり、ハイハイやよちよち歩きだったりした子どもたちも、今では、自分の好きな遊びを見つけたり、園庭を保育者や友だちと走り回ったりして遊んでいます。身の回りのことも自分やろうとするようになり帽子をかぶったり、靴下を履いたり、保育者に見守られながら手洗いをしたりと、大きく成長しました。給食をなかなか食べられなかった子が、自分でスプーンを持って食べたり、完食できた喜びも感じられるようになったきました。言葉も出てきて、「せんせい。」「やって。」「いいよ。」と自分の思いを言葉で表現したり、保育者や友だちと言葉のやりとりを楽しみながら遊ぶなど、一人ひとりの大きな成長を感じます。たくさんの心と体の成長を近くで見守ることができ、また保護者の皆様とお子さんの成長を一緒に喜びことができ、担任一同嬉しく思います。

保護者の皆様、至らない点もあったかと思いますが、一年間、ご理解ご協力ありがとうございました。これからも、お子さんたちの成長を楽しみにしています♪

